

## 令和6年度学校評価アンケート 分析・対応等 (R6.10.21 現在)

回答数：在籍71人、運営協議会委員6人の回答が得られた。

(最大74の回答→79の回答があった。回答率106%)

【R5:71% R4:78% R3:91%】

※今年度もホームズ（アンケート機能アプリ）とアンケート用紙に記入の2通りで実施した。締め切り日には50%ほどの回答率だったので、再度すぐー（一斉メール）をしたところ100%を超える回答率となった。

### 1. 「[5]わからない」の回答率が高い項目

\* 回答が20%を超えた質問項目（4項目）

【R5:4項目 R4:6項目】

「25 体罰の防止への努力」

「26 いじめや差別への厳しい対応」

「28 進路指導における関係諸機関との連携」 「33 センターの機能の役割遂行」

\* 昨年より10%以上増加した項目「33 センター…」

【R6:24.1%←R5:13.5%】

### 分 析

- ・感染症の対応が緩和され、徐々に教育活動を校外に発信し始めている状況である。  
(PTA 総会：引き続き書面開催、授業参観：学部ごとに実施、懇談：人数制限緩和、運動会：実施グループごとの分散参観、外部団体研修受入：授業参観、体験等)  
→来校機会を緩和したが、まだ何をやっているのかわかりにくい項目だった。  
→印刷物やホームページ等を活用した保護者等への周知の努力や工夫不足。
- ・（全体）「わからない」と回答された全体の割合が減少している。

### 対 応

- ・（全体）印刷物やホームページ等を活用した情報提供をさらに続ける。

## 2. 「[1]よくあてはまる」「[2]ややあてはまる」の回答率が高い項目

- \* [1][2]を合わせた肯定的回答率が90%以上が18項目(R5:24 R4:8 R3:22項目)、80%以上が33項目(R5:34 R4:33 R3:35項目)と、昨年度とほぼ変わらない。
- \* 全体のR6 86% (R5:85% R4:82.5%)の項目で肯定的な評価を得ている。

### 分 析

- ・今年度は、定期人事異動で職員が多数入れ替わり運営に影響が出るかと思われたが、引き続き当校職員の熱心で丁寧な指導・支援が保護者からの一定の理解に結実したと思われる。

### 対 応

- ・この結果に甘んじることなく、教員の自己研修・授業スキルの向上等を目指していきたい。
- ・組織や自己も含め研修研鑽の機会も継続的に努力していきたい。
- ・保護者との、連絡ノートや電話による、丁寧な対応と情報交換の継続。

## 3. その他

- \* 昨年度から、フォームズ(forms)を利用したアンケートを実施した影響で、回答率が低かった。
- |             |            |            |            |
|-------------|------------|------------|------------|
| 回 答 者 :     | R6:78/68 人 | R5:52/73 人 | R4:57/73 人 |
| 回 答 率 :     | R6:106%    | R5:71%     | R4:78%     |
| フ ォ ー ム ズ : | R6:60 人    | R5:39 人    | R4:42 人    |
| 紙           | : R6:18 人  | R5:13 人    | R4:15 人    |
| 紙の回答率 :     | R6:23%     | R5:25%     | R4:26%     |

74-79

- \* 「[4]まったくあてはまらない」の回答がなかった。(R5:0 R4:1~2あった)